

インフルエンザは出席停止です

インフルエンザは、普通のカゼとは原因となるウイルスが異なります。カゼの症状に加えて頭痛・関節痛・筋肉痛・高熱など強い症状が出ます。肺炎を併発して重症化することもあるので注意が必要です。横浜市内では昨年末から注意報が発令されています。引き続き、予防を心がけましょう。

インフルエンザにかかった場合は出席停止となります。出席停止期間は次のとおり決められています。合わせて主治医にも登校可能な日を確認しましょう。登校後は「出席停止報告書」を渡しますので、必要事項を保護者が記入し、担任へ提出してください。

インフルエンザ		発症日	発症後							
出席期間早見表		0日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
例1	発症後1日目に解熱した場合 (最低基準)	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後4日目	発症後5日目			
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
例2	発症後2日目に解熱した場合	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	発症後5日目			
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
例3	発症後3日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目			
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能		
例4	発症後4日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目		
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能	
例5	発症後5日目に解熱した場合	発熱	発熱	発熱	発熱	発熱	解熱	解熱後1日目	解熱後2日目	
		出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	出席停止	登校可能
その後は解熱した日によって出席停止期間が順次延長されていきます。										

欠席連絡の時には症状を伝えてください

集団感染が心配される病気の場合は、必要に応じて学校全体の発生状況を関係機関に報告する場合があります。体の具合が悪くて欠席するときには症状や経過を詳しく連絡してください。

どんな症状がありますか？

発熱（体温）・頭痛・のどの痛み・せき・腹痛・下痢・おう吐 その他

いつごろから症状がありますか？

病院にはかかっていますか？

（受診済の場合は）医師の診断や指示はどんな内容ですか？

ご協力をよろしくお願いいたします。



AED

 (自動体外式除細動器) **が**

2台に増設されました

職員室前にも AED が設置され、校内では体育館と合わせて 2 台となりました。AED は心肺蘇生が必要な時に使用します。電源を入れると音声メッセージとランプで実施すべきことを指示してくれますので、落ち着いて操作しましょう。緊急時に使用するものですので、必要がないときには手を触れないでください。

AED は学校以外でも駅、役所などの公共施設、ショッピングモールなどの商業施設、陸上競技場などの運動施設には、ほとんど設置されています。万が一に備えて、よく行く場所では、どこに設置されているのかも調べて覚えておくようにしたいものです。